



クラブテーマ

・我がクラブの原点回帰 ・25周年を感謝の気持ちで
迎えよう ・地域に密着したクラブ創り

2017. 6. 5

週報



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

第1076回 例会報告

司会：

小泉 市郎 SAA 委員



【開会点鐘】

赤木 建治 会長

【君が代、ロータリーソング】

ソングリーダー：

尾崎 幸信 会員

国家「君が代」

『奉仕の理想』



【誕生会】

親睦活動委員会

本多 幸雄 委員

今月誕生会員

田畑 哲郎 会員

本田 義章 会員



【会長の時間】

赤木 建治 会長

皆さん今日は。

いよいよ6月になりました。

本日第12回理事会も無事終了致しました。間もなく新年度廣瀬・角田年度がスタートしますが、ロータリーの新年度はなぜ7月からでしょうか？ロータリーが創立された当時、アメリカでは7月1日が新年度だった、と言う方もおられるようですが、それは違うようです。本日はロータリーの新年度はなぜ7月1日から始まるのか、についてお話ししたいと思います。



通常、個人の事業主も会社も事業年度があります。個人は1月から12月までですが、会社の場合は事業年度を自由に決めていますし、行政では、会計年度は4月からが一般的ですが、ロータリーでは、1905年にシカゴ・ロータリー・クラブが誕生し、アメリカ各地でロータリー・クラブが設立され、いろいろなクラブが顔を合わせることになり、コンベンションを開くことになり、1910年8月18日に最初の大会がシカゴで開かれ、ポール・ハリスがロータリー・クラブ全米連合会の会長に選ばれましたが、最初の大会は、登録者はわずか、60人、ささやかなスタートだったそうです。1911年8月21日に、ロータリー国際連合会の国際大会にて、再度ポール・ハリスが会長に選ばれ、ロータリー国際連合会の監査が行われることになり、監査人が国際大会で報告するならば、会計年度を6月30日で終わらせてほしいと要望したそうです。そして、1913年の4月の理事会で会計年度を6月30日に終了することを決めたと。クラブ会員数や人頭分担金の支払い状況を決める日程が定まり、国際大会はその後1917年まで7月か8月に開かれていました、なぜ、7月や8月に国際大会が開かれたかと言いますと、の機関雑誌では、集まるのに便利な時期だったということです。7月や8月は夏のバカンスであり、出席しやすかったということでしょう。ですが、8月は暑いので、夏場の暑さを考慮し、大会を6月に開催する決議案を採択し、これにより、次の大会となるアトランタ大会は6月17～21日に開催され、「ロータリー年度」という表現は、ロータリーの運営年度を示す用語として、1913年から使用されているようです。ところで、今年も、アメリカ、アトランタで、10日～14日約一週、国際大会が開催されます。当クラブを代表して、鈴木義明、鏑木孝和、佐藤喜義会員が参加されます。宜しくお願い致します。

以上、ロータリーの新年度7月は単に集まりやすい時期、都合で決めたと言う事だそうです。

【幹事報告】

松田博 幹事



5月24日ガバナー補佐表敬訪問

(昭島RC・昭島中央RCフォルストイン昭和館)

5月29日SAA炉辺会議

5月29日次年度親睦活動委員会炉辺会議

5月30日社会福祉協議会理事会

5月31日カンボジアプロジェクト全体会議

6月5日第十二回理事会

6月5日社明推進運動 ひまわり畑



【ニコニコボックス】

親睦活動委員会

浅川 直行 委員

○赤木建治 会長、松田博 幹事

本日は、河西会員のイニシエーションスピーチです。当クラブ会員への登竜門の一つです。どのような話が聞けるのか楽しみにしています。宜しくお願い致します。

【委員会報告】

★出席委員会／出席報告

小柳洋次 委員

会員数 40名 免除 5名

有効会員数 35名

出席者 25名

メイクアップ済 5名

計 30名 出席率86%

前々回(5月23日)の訂正

85%を91%に訂正



○松田博 会員

2日前妻の誕生日に花束を頂きありがとうございました。女性は歳関係なく花を喜ぶものなのですね～!

○伊藤文昭 会員

初のMKR参加致します。宜しくお願いします。

○縄康雄 会員

会長幹事様、いよいよ最終月になりましたね。百里の道も九十九里をもって半ばとすという諺があるように、気を抜かずに楽しみます。

【親睦活動委員会】

櫻井健生 委員長

1079回最終例会について、参加費は無料の予定でしたが、一人3000円をお願いいたします。会員の配偶者は無料です。

6月26日18時からです。



○廣瀬可世子 次年度会長

・角田桂司 次年度幹事

河西さんのイニシエーションスピーチ楽しみにしています。次年度も宜しくお願い致します。

【地域社会奉仕委員会】

浅川直行 委員長

緑の募金の協力をお願いいたします。これは国土緑化推進機構が主体となっている募金です。緑化の推進のために使われます。

500円以上の方にはバッチもあります。



○小柳洋次 会員

先月は、家内の誕生日にステキなお花を送って頂き家内も大笑顔でした!ニコニコさせていただきます。

○櫻井健生 会員

この前の土曜日、東京上空を本物のゼロ戦が飛ぶところを見て感動したので、ニコニコします。

*ニコニコ大賞

伊藤 文昭 会員



【イニシエーションスピーチ】

河西 正徳 会員

～スピーチ概要の一部ご紹介～



私は、昭和44年10月11日、兵庫県豊岡市で生まれました。日本海側にありコウノトリで有名なところで、近くには城崎温泉もあります。登山家の植村直己も同じ町の出身です。兵庫県には高校までいまして大学で東京へ出てきました。明治大学工学部を卒業しております。大学時代は旅行好きで、ユース hostel 研究会に所属しておりました。しかしユース hostel に泊まったのは3回程度でした。大学時代に妻とは知り合いました。

卒業して、当時の大東京火災に入社しました。平成4年です。この東京武蔵国分寺RCができた年です。入社以降は、転勤族で3年から5年で転勤をしてきました。長野県松本市には5年いました。平成7年6月に結婚し、翌年に長男を授かり現在は大学2年になっています。長岡、埼玉、長野県松本市、新潟を経て東京へ来ました。長野市に二世帯住宅を建て、妻、娘二人、義母は長野に住んでいます。長男は東京にいますが、私とは別居です。

損害保険は現在過渡期にあります。自動車保険は、自動運転などで自動車保険自体がいらないのではないか、とも言われています。自動車は10台あれば、1台は事故を起こすと言われていますが、自動運転になれば、メーカーの責任になったり、サイバー攻撃を受けて事故が起きた場合のためにサイバー攻撃保険が必要になるかもしれません。

あいおいニッセイ同和損害保険(株)ではテレマティックスという、運転技術によって保険料を算出す

る研究にも取り組んでいます。

個人情報保護法改正により個人情報保護法が小規模事業者にも適用されるということで、その分野でも保険のニーズが出てきました。このように時代ニーズにより保険は変化します。

潜在リスクをお知らせしながら、安定した生活ができるよう仕事をしています。

東京武蔵国分寺ロータリークラブの方々はとても和気あいあいとして入りやすい雰囲気でした。これからよろしく願いいたします。

【クラブ協議会】

赤木 建治 会長

「一年を振り返って」

いよいよ6月、常設委員会、一年の活動発表の時期がまいりました。昨年7月4日、不安の中で第一回例会開会点鐘をしたことがつい昨日のように思い出されます。

今、この時を思いますとアット言う間の1年だったとの思いと、いやはや、3年くらいはたっているのでは、の思いが入り混じっている気がします。それはたぶん25周年と言うありえない会長職に着き責任の重さにドキドキしながら、まじめと言うよりも無い力を振り絞って「25周年、25周年」と連呼し皆様に周年事業を含めクラブ運営の協力をお願いし一つ一つやってきたからと思います。そして本日この1年を振り返っての時間を戴きましたので足跡を振りかえってみます。

昨年9月17日 継続事業の、国分寺市主催、当クラブ共催の水ロケットの製作と発射体験会を国分寺市第四小学校にて実施、総勢25名の参加者のもと、地域ケーブルテレビ・ジェイコムの日リーニュースの取材も入り盛況のうち終了致しました。

11月4日は、当クラブ河西会員の勤務先である、あいおいニッセイ同和損害保険会社の地域奉仕活動への取り組みの一環として、会員が所属する当クラブも共催として、国分寺市市長室にて、ジェイコム取材のもと、地域福祉課に車椅子一台を贈呈しました。

11月6日国分寺祭り開催、今年度は25周年記念事業及びロータリー財団100周年記念を全



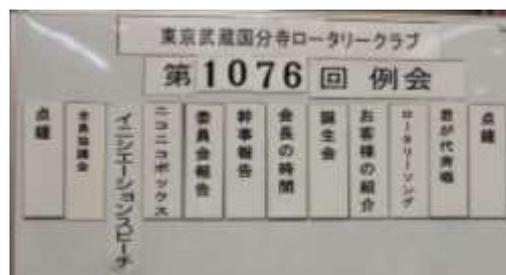
面に出しての出店、焼きもちの販売とパネル展示を行いロータリーの啓蒙と共に、焼きもち販売の収益金全額を国分寺市社会福祉協議会とロータリー財団「ポリオプラス」に全額寄付致しました。

12月11日(日)25周年事業第16回 東京武蔵国分寺ロータリークラブ杯少年野球大会府中球場決勝戦を開催、約30名近い会員、国分寺市市長、議長、教育長出席の元の厚い感動はクラブの歴史の中にしっかりと刻みました。

そして、今年の3月6日(月)第1065回例会は、パレスホテル立川にて創立25周年記念例会式典を実施、当クラブ会員100%の出席の元、実行委員会が中心となり、全会員一丸となり、25年間の諸先輩たちによってつちかわれた武蔵国分寺の団結力と会員の潜在能力が発揮され盛大に実施、ご協力頂きました全会員の皆様に改めて御礼申し上げます。お陰様でご来場頂きました、来賓の方々、地域協力団体、地区役員の方々、多摩中グループ会長・幹事の皆様方から温かい好意的評価を戴きました。

4月9日 25周年事業の締めくくり、史跡武蔵国分寺跡、遺構解説板寄贈除幕式を国分寺市市長、議長、教育長及び教育委員会関係者出席のもと実施、当日は雨天ながらも式典時、雨がピタリと止み、無事除幕式式典が終了致しました。今年度の事業すべてにおいて事故やトラブルもなく無事に終われます事、会員のみなさんの並々ならない熱意とご協力を頂きましたことは誠に有りがたく感謝申し上げます。

【閉会点鐘】赤木 建治 会長





クラブテーマ

・我がクラブの原点回帰 ・25周年を感謝の気持ちで
迎えよう ・地域に密着したクラブ創り

2017. 6. 5

週報



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

第1076回 例会報告

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長: 赤木建治 幹事: 松田 博

クラブ広報・会報委員会 委員長: 佐藤喜義 副委員長: 影山昭夫 委員: 村谷晃司

例会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F